



広島県感染症・疾病管理センター

資料提供
平成30年5月11日
課名 健康対策課
(感染症・疾病管理センター)
担当者 河端
電話 082-513-3068
内線 3068

～麻しんの県内アウトブレイクに備えて～

医療機関における麻しん（はしか）対策研修会を開催します。

【日時】平成30年5月19日（土）16:00～ 【場所】広島県医師会館2階201会議室

1 趣旨

今般、海外からの輸入症例を契機として、沖縄県を中心に全国各地で麻しん患者の発生が報告されています。

そこで、今後、広島県において麻しん患者が発生した場合に備え、各関係者が迅速かつ的確に対応できるよう、医療機関及び県立保健所等を対象に研修会を開催します。

2 主催

一般社団法人広島県医師会、広島県

3 概要

(1) 開催日時及び場所

5月19日（土）16時～18時

広島県医師会館2階 201会議室（広島市東区二葉の里3-2-3）

(2) 内容

ア 講義

麻しんの診断、治療及び医療機関における感染拡大防止対策について
国立感染症研究所感染症疫学センター 第三室長 多屋 馨子

イ ディスカッション

(3) 対象者

医療機関、県立保健所、県関係機関、市町等

(4) 公開・非公開区分

公開



(写真提供) みやけ内科・循環器科

報道機関の皆様へ ～県民への呼びかけをお願いします～

麻しんは、非常に感染力が強い感染症です。

- ・沖縄県や海外から帰られて2週間以内に、発熱や発疹等、麻しんが疑われる症状が見られた場合には、必ず、受診前に医療機関に電話連絡し、麻しんの疑いがあることを伝えた上で、医療機関の指示に従って受診してください。
- ・受診の際には、公共交通機関の利用は控え、できるだけ他の人との接触を避けてください。
- ・麻しんに関する御相談は、最寄りの保健所までお願いします。